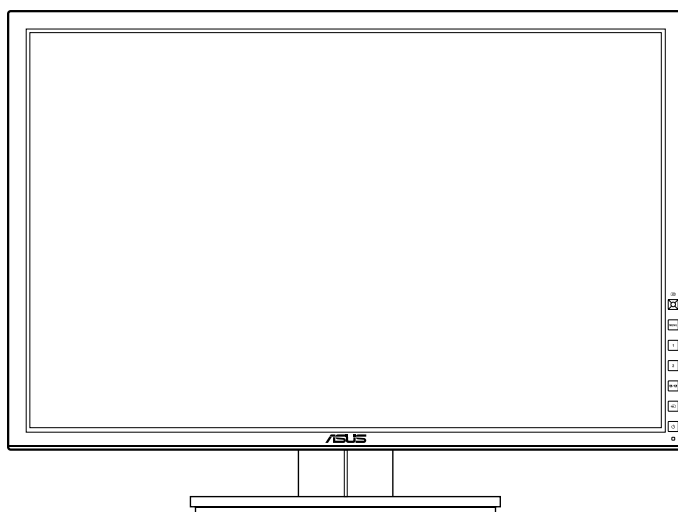


**ASUS**<sup>®</sup>

**PB248 シリーズ**

**液晶モニター**

**ユーザーガイド**



# 目次

目次.....	ii
ご注意.....	iii
安全情報.....	iv
お手入れ方法.....	v
<b>第 1 章：製品の説明</b>	
1.1 はじめに！.....	1-1
1.2 同梱されているもの.....	1-1
1.3 各部の説明.....	1-2
1.3.1 前面図.....	1-2
1.3.2 後面図.....	1-3
1.3.3 QuickFit 機能.....	1-4
<b>第 2 章：設定</b>	
2.1 アーム / 台を取り外す (VESA 規格壁取り付け用) .....	2-1
2.2 モニターを調整する.....	2-2
2.3 ケーブルを接続する.....	2-3
2.4 モニターの電源を入れる.....	2-4
<b>第 3 章：一般説明</b>	
3.1 OSD (スクリーン表示) メニュー.....	3-1
3.1.1 設定の仕方.....	3-1
3.1.2 OSD 機能の説明.....	3-1
3.2 仕様の要約 (PB248) .....	3-6
3.3 トラブルシューティング (よくあるご質問) .....	3-8
3.4 サポートするオペレーティングモード .....	3-9

## ご注意

### 米国連邦通信委員会 (FCC) 宣言

本製品は、FCC 基準パート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に規定されます。

- 電波障害を起こさないこと、
- 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

本装置は、FCC 基準パート 15 に準ずる Class B のデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性のある電磁障害を規制するために制定されたものです。本装置は高周波エネルギーを生成および使用し、また放射する可能性があるため、製造者の指示に従って正しく設置しない場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。しかしながら、特定の設置状況においては電波障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源をオン/オフしてみます。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置と受信機の電源系列を別の回路にする。
- 販売店やラジオ/ビデオの専門技術者に問い合わせる。



FCC 規制への準拠を確実にするには、シールドされたケーブルを使ってモニターをグラフィックスカードに接続する必要があります。FCC 準拠に責任を持つ第三者からの明確な許可を受けることなく、本体に承認されていない変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が規制される場合があります。



弊社は Energy Star® パートナー企業として、本製品が Energy Star® のエネルギー効率ガイドラインに準拠することを確認しています。

### カナダ通信省宣言

本デジタル機器は、カナダ通信省の電波障害規制に定められたデジタル機器の無線雑音放出に対するクラス B 制限に適合しています。

本クラス B デジタル機器はカナダ ICES-003 に準拠します。

This Class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference - Causing Equipment Regulations.

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouiller du Canada.

## 安全情報

- モニターをセットアップする前に、同梱されている説明書をすべて熟読ください。
- 火災や感電を避けるために、モニターは雨や湿気にさらさないでください。
- モニターキャビネットは開けないでください。モニター内の高電圧で大怪我をする危険があります。
- 電源の故障はご自分で修理しないでください。資格のあるサービス担当技師または小売店までご相談ください。
- 製品を使用する前に、すべてのケーブルが正しく接続されていること、および電源ケーブルに破損がないことを確認します。破損がある場合は直ちに販売店までご連絡ください。
- キャビネットの背面や上部のスロットや開口部は通気用です。スロットは塞がないでください。正しく換気されている場合を除き、本製品を暖房器具やその他の熱を発するもののそばに置かないでください。
- モニターはラベルに表示されている電源タイプでのみご使用ください。ご自宅に供給されている電源タイプが分からない場合は、販売店または地域の電力会社までお問い合わせください。
- お住まいの地域の電源規格に適合する電源プラグをお使いください。
- 電源ストリップや延長コードに負荷を掛け過ぎないようにします。過負荷は火災や感電の原因になることがあります。
- 埃、湿度、高温は避けてください。モニターは濡れる可能性がある場所には置かないでください。モニターは安定した場所に設置します。
- 雷や長期間使用しない場合は、ユニットの電源を抜きます。これにより電力サージによる破損を防ぎます。
- モニターキャビネットのスロットに固形物や液体を入れないでください。
- モニターが正しく動作するように、100 ~ 240V AC 間の正しく設定されたコンセントの付いた UL 規格のコンピュータでのみ使用してください。
- モニターに技術的な問題が発生した場合は、資格のある技師または小売店までご相談ください。



印の付いたごみ箱の記号は、製品（電気・電子機器、水銀を含むボタン式バッテリー）を家庭ごみと一緒に廃棄してはいけないことを示しています。電気製品の廃棄については、地方自治体の規制を確認してください。

## お手入れ方法

- モニターを持ち上げたり位置を変えたりする前に、ケーブルと電源コードを取り外すことをお勧めします。モニターを配置する際は、正しい手順で持ち上げます。モニターを持ち上げたり運ぶ際には、モニターの端をつかみます。スタンドやコードを持ってディスプレイを持ち上げないでください。
- お手入れ。モニターの電源を切って電源コードを取り外します。モニターの表面は、リントフリーで研磨剤を付けてない布を使って拭いてください。頑固な汚れは、マイルドなクリーナーで湿らせた布で取り除いてください。
- アルコールやアセトンを含むクリーナーは使用しないでください。液晶画面用のクリーナーをお使いください。クリーナーを直接画面にスプレーしないでください。モニターの内部に液体が入り、感電の原因になることがあります。

### 次のような症状はモニターの故障ではありません。

- 蛍光灯の特性により最初に使用する際に画面がちらつくことがあります。電源スイッチをオフにして、再度オンにして、ちらつきが消えることを確認します。
- ご使用のデスクトップの模様により、画面の明るさがわずかに不均一に見える場合があります。
- 同じ画面を数時間表示した後で画像を切り替えると、前の画面の残像が残ることがあります。画面はゆっくりと回復します。または、電源スイッチを数時間切ってください。
- 画面が黒くなったり点滅する場合や動作しない場合は、販売店またはサービスセンターで修理してください。画面はご自分で修理しないでください。

### 本ガイドで使用する記号の意味



警告：怪我を防止するための情報です。



注意：コンポーネントの破損を防止するための情報です。



重要：遵守しなければならない情報です。



注記：アドバイスと追加情報です。

## 詳細情報について

製品とソフトウェアの最新情報については下記をご覧ください。

### 1. ASUS Web サイト

ASUS Web サイトでは、ASUS ハードウェアおよびソフトウェア製品について世界中に最新情報を提供しております。<http://www.asus.com> を参照してください。

### 2. その他のドキュメント

製品には、販売店が添付したドキュメントが同梱されていることがあります。そのようなドキュメントは標準パッケージには含まれていません。

## 1.1 はじめに！

ASUS® 液晶モニターをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

ASUS の最新のワイドスクリーン液晶モニターは、大視野角のクリアで鮮明な画面とさまざまな機能で、より一層見やすくなりました。

これらの各種機能で、便利で快適なビジュアル体験を心ゆくまでお楽しみください。

## 1.2 同梱されているもの

パッケージに次の項目が揃っていることを確認してください。

- ✓ 液晶モニター
- ✓ クイックスタートガイド
- ✓ 保証書カード
- ✓ 電源コード
- ✓ VGA ケーブル
- ✓ DVI ケーブル
- ✓ DisplayPort ケーブル
- ✓ USB 3.0 ケーブル
- ✓ オーディオケーブル
- ✓ ケーブルタイ



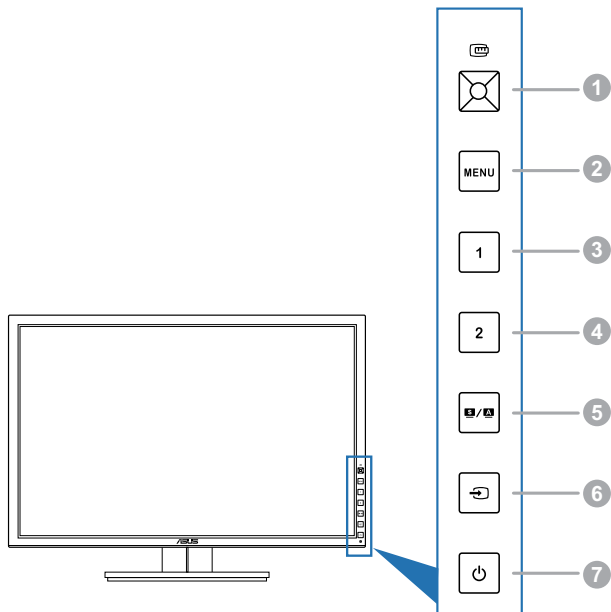
---

破損しているものや入っていないものがある場合は、直ちに小売店までご連絡ください。

---

## 1.3 各部の説明

### 1.3.1 前面図



#### 1. QuickFit ボタン：

- 調整用の QuickFit 機能を有効にします。
- QuickFit 機能には、共通グリッドパターン、用紙および写真サイズを記載したページが 7 ページあります（1.3.3 QuickFit 機能を参照してください）。
- 選択した OSD メニューアイテムを有効にします。
- 設定を調整するか、選択を上/下/左/右に動かします。

#### 2. MENU ボタン：

- OSD メニューをオンにします。
- OSD メニューが有効な場合は、OSD メニューを終了するか、前のメニューに戻ります。
- QuickFit パターンを終了します。




QuickFit 機能を使用しているときには、OSD メニューは使用できません。


#### 3. ショートカット **1**


- デフォルト：明るさのホットキー。



- ホットキーの機能を変更するには、ショートカット > ショートカット1メニューを選択します。
4. ショートカット **2**
- デフォルト：コントラストのホットキー。
  - ホットキーの機能を変更するには、ショートカット > ショートカット2メニューを選択します。
5. **S / A** ボタン：
- ご希望のプリセットモードを選択します。
  - このボタンを2~4秒押し、画像を自動的に最適な位置やクロック、位相に調整します（VGAモードのみ）。
6.  ボタン：
- 使用可能な入力ソースを選択します。

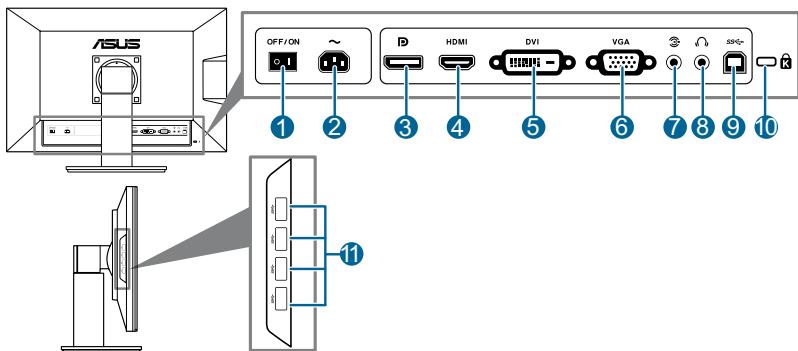


HDMI/DisplayPort ケーブルをモニターに接続した後、 ボタン（入力選択ボタン）を押して、モニターケーブル付き HDMI/DisplayPort 信号を表示します。

7.  電源ボタン / 電源インジケータ
- モニターの電源をオン/オフにします。
  - 電源インジケータの色定義は次の表のとおりです。

ステータス	説明
白	オン
オレンジ	スタンバイモード
オフ	オフ

### 1.3.2 後面図



#### 背面コネクタ

1. **電源スイッチ。** スイッチを押して電源のオン/オフを切り替えます。
2. **AC入力ポート。** このポートは電源コードを接続します。

3. **DisplayPort**。このポートは DisplayPort 互換デバイスと接続するためのものです。
4. **HDMI ポート**。このポートは HDMI 互換デバイスと接続するためのものです。
5. **DVI ポート**。この 24 ピンポートは PC (パーソナルコンピュータ) DVI-D デジタル信号接続用です。
6. **VGA ポート**。この 15 ピンポートは PC VGA 接続用です。
7. **オーディオ入力ポート**。このポートはオーディオケーブルで PC (パーソナルコンピュータ) オーディオソースを接続します。
8. **イヤホンジャック**。
9. **USB 3.0 アップストリームポート**。このポートは、USB アップストリームケーブルに接続するためのものです。接続により、モニターの USB ポートが有効になります。
10. **ケンジントンロックスロット**。
11. **USB 3.0 ダウンストリームポート**。これらのポートは USB キーボード/マウス、USB フラッシュドライブなどの、USB デバイスに接続するためのものです。

### 1.3.3 QuickFit 機能

QuickFit 機能には、3 種類のパターンがあります：(1) グリッドパターン (2) 用紙サイズ (3) 写真サイズ。パターンをアクティベートするには、QuickFit ボタンを押してください。選択したいパターンが選択されるまで、このボタンを押し続けます。パターンの位置を変更するには、このボタンを上/下/左/右に動かします。すべてのパターンは必要に応じて左/右に動かすことができますが、上/下への動きは限られた範囲でしか動かせません。

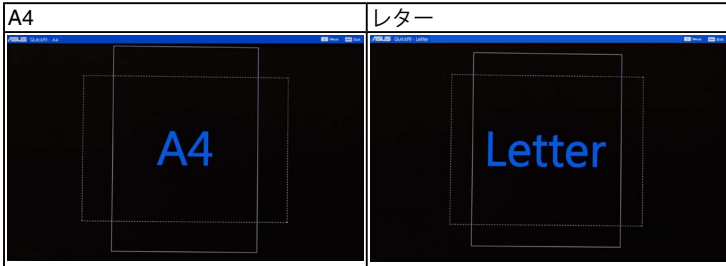
#### 1. グリッドパターン

グリッドパターンで、デザイナーおよびユーザーは、ページ上でコンテンツやレイアウトを構成し、見た目に統一感を持たせることができます。



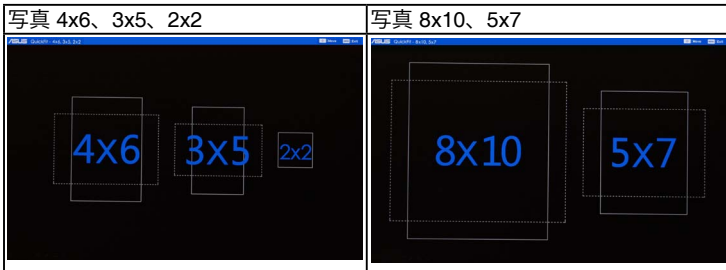
## 2. 用紙サイズ

QuickFit には、ユーザーが画面上で文書を実寸表示できる、共通使用の標準用紙サイズが多数用意されています。



## 3. 写真サイズ

QuickFit 機能で各種サイズの実際の写真が表示されることで、写真家やその他ユーザーは、画面上で実寸で写真を正確に表示および編集することができます。





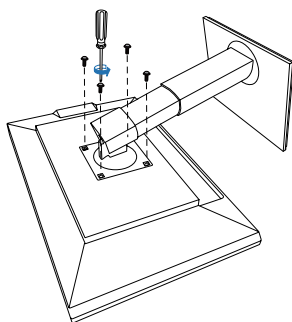
## 2.1 アーム / 台を取り外す (VESA 規格壁取り付け用)

本モニターの取り外し可能アーム / 台は、VESA 規格壁取り付け用に特別に設計されています。

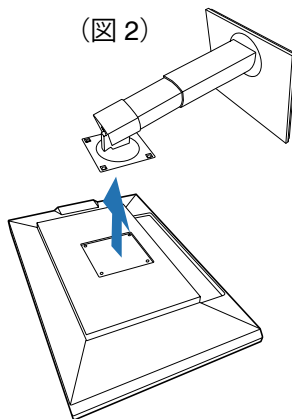
アーム / 台の取り外し：

1. モニター面の正面を下にしてテーブルの上に置きます。
2. ドライバーでアームの 4 つのねじを取り外し (図 1)、アーム / 台をモニターから取り外します (図 2)。

(図 1)



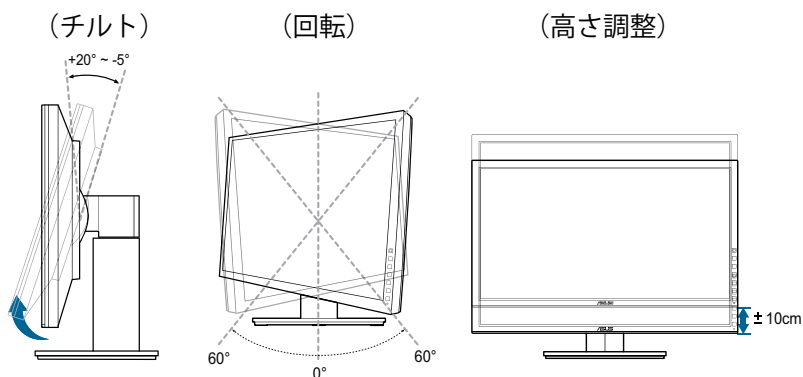
(図 2)



モニターの破損を防ぐために、柔らかい布を掛けたテーブルの上に置くことをお勧めします。

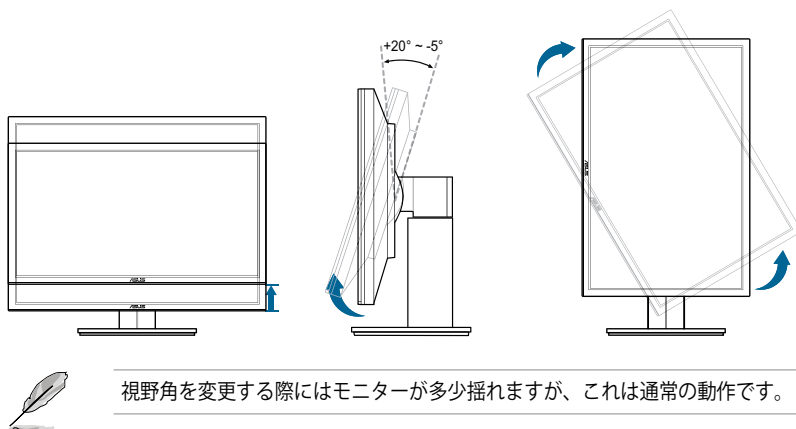
## 2.2 モニターを調整する

- 最適な表示のために、モニターの正面を見てから、最も見やすくなるようにモニターの角度を調整することをお勧めします。
- 角度を変えているとき、スタンドを持ち、モニターが落ちることを防ぎます。
- モニターの角度を  $+20^{\circ}$  ~  $-5^{\circ}$  の間で調整し、左右どちらからでも  $60^{\circ}$  のスイベル調整が可能です。モニターの高さを  $\pm 10$  cm の範囲内で調整することもできます。



### モニターを旋回する

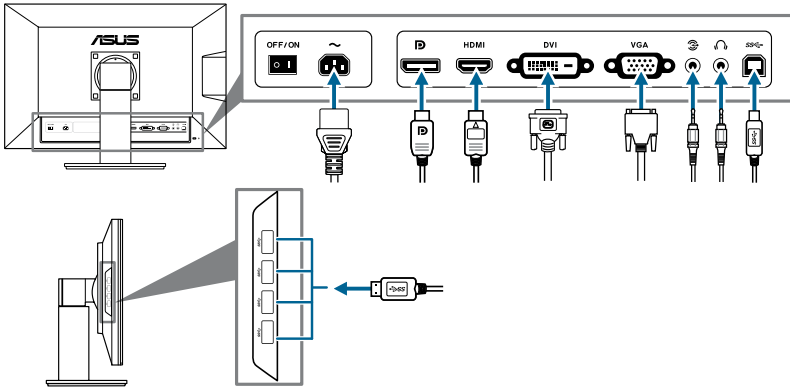
1. モニターをもっとも高い位置まで持ち上げます。
2. モニターをその最高の角度まで傾けます。
3. モニターを必要な角度まで時計回りに旋回します。



視野角を変更する際にはモニターが多少揺れますが、これは通常の動作です。

## 2.3 ケーブルを接続する

1. 次の指示に従ってケーブルを接続します。





- **電源コードの接続**：電源コードの一方の端をモニターの AC 入力ポートにしっかり接続し、もう一方の端を電源コンセントに接続します。
- **VGA/HDMI/DVI/DisplayPort ケーブルの接続**：
  - a. VGA/HDMI/DVI/DisplayPort ケーブルの一方の端をモニターの VGA/HDMI/DVI/DisplayPort ジャックに接続します。
  - b. VGA/HDMI/DVI/DisplayPort ケーブルをコンピュータの VGA/HDMI/DVI/DisplayPort ジャックに接続します。
  - c. 2つのねじを締めて VGA/DVI コネクタを固定します。
- **オーディオケーブルの接続**：オーディオケーブルの一方の端をモニターのオーディオインポートに、もう一方の端をコンピュータのオーディオアウトポートに接続します。
- **イヤホンの使用**：HDMI または DisplayPort 信号がある場合、プラグタイプのある端をモニターのイヤホンジャックに接続します。
- **USB 3.0 ポートの使用**：付属の USB 3.0 ケーブルを使用して、USB アップストリームケーブルの小さい方の端（タイプ B）をモニターの USB アップストリームポートに差し込み、大きい方の端（タイプ A）をコンピュータの USB 3.0 ポートに差し込みます。コンピュータに最新の Windows 7 オペレーティングシステムがインストールされていることを確認してください。これにより、モニターの USB ポートを使用できるようになります。



これらのケーブルを接続するとき、OSD メニューの入力選択項目から希望の信号を選択することができます。

## 2.4 モニターの電源を入れる

電源ボタン  を押します。電源ボタンの位置については1～2ページを参照してください。電源インジケータ  が白色に点灯し、モニターの電源が入ります。

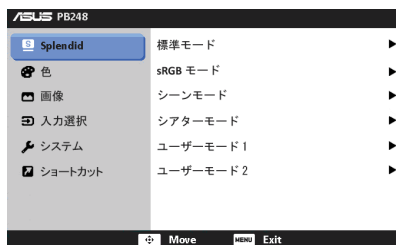











## 3.1 OSD（スクリーン表示）メニュー

### 3.1.1 設定の仕方

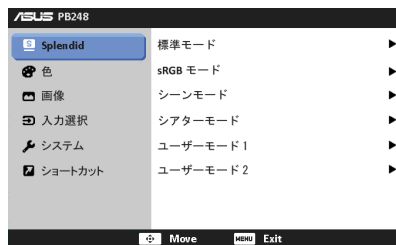


1. MENU ボタンを押して OSD を有効にします。
2.  ボタンを上/下に動かすと、他の機能を見ることができます。希望する機能を強調表示し、 ボタンを押して有効にします。選択した機能にサブメニューがある場合は、 ボタンを上/下に動かすと、サブメニュー機能を見ることができます。希望するサブメニュー機能を強調表示し、 ボタンを押して有効にします。
3.  ボタンを左/右に動かすと、選択した機能の設定を変更できます。
4. 終了して OSD メニューを保存するには、OSD メニューが消えるまで MENU ボタンを繰り返し押します。その他の機能を調整するには、ステップ 1 から 3 を繰り返します。

### 3.1.2 OSD 機能の説明

#### 1. Splendid

この機能には 6 つのサブ機能があり、お好みに合わせて選択いただけます。各モードにはリセット選択があり、設定を維持したり、プリセットモードに戻ることができるようになっています。



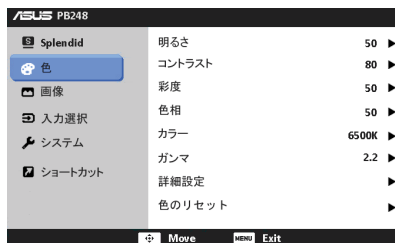
- **標準モード**：SPLENDID™ Video Enhancement でのドキュメント編集に最適の選択です。
- **sRGB モード**：sRGB カラースペースと互換があり、sRGB モードは、ドキュメント編集に最適な方法です。

- **シーンモード**：SPLENDID™ Video Enhancement での風景写真表示に最適な選択です。
- **シアターモード**：SPLENDID™ Video Enhancement での映画鑑賞に最適な選択です。
- **ユーザーモード 1/ユーザーモード 2**：その他のアイテムは色メニューで調整可能です。

機能	標準モード	sRGBモード	シーンモード	シアターモード	ユーザーモード 1 / ユーザーモード 2
明るさ	あり	あり	あり	あり	あり
コントラスト	あり	なし	あり	あり	あり
彩度	なし	なし	あり	あり	あり
色相	なし	なし	なし	なし	あり
カラー	あり	なし	あり	あり	あり
ガンマ	あり	なし	なし	なし	あり
詳細設定	6 軸色相	なし	なし	なし	あり
	6 軸彩度	なし	なし	なし	あり
	ゲイン	なし	なし	なし	あり
	オフセット	なし	なし	なし	あり

## 2. 色

このメニューから希望のカラー設定を設定します。



- **明るさ**：調整範囲は 0 ~ 100 です。
- **コントラスト**：調整範囲は 0 ~ 100 です。
- **彩度**：調整範囲は 0 ~ 100 です。
- **色相**：緑と紫の間で画像の色をシフトします。
- **カラー**：9300K、6500K、5500K および 5000K の 4 モードがあります。
- **ガンマ**：カラーモードを 2.2 または 1.8 に設定します。

- **詳細設定：**

- \* **6 軸色相調整。**



- \* **6 軸彩度調整。**



- \* 赤、緑、青のゲインレベルを調整します。

- \* 赤、緑、青の黒レベルオフセット値を調整します。

- **色のリセット：**

- \* 現在の Splendid カラーモードのリセット：  
現在のカラーモードを工場出荷時の初期値ノから一設定にリセットします。

- \* すべての Splendid カラーモードのリセット：  
すべてのカラーモードを工場出荷時の初期値ノから一設定にリセットします。

### 3. 画像

このメニューから画像関連の設定を設定します。



- **鮮明度：**調整範囲は 0 ~ 100 です。

- **Trace Free：**モニターの応答時間を調整します。

- **アスペクトコントロール**：アスペクト比をフル画面、4:3、1:1 または「Over Scan」（HDMI 入力でのみ利用可能）のいずれかに調整します。
- **ASCR**：ASCR（ASUS スマートコントラスト比）機能のオン/オフを切り替えます。
- **位置**：画像の水平位置と垂直位置を調整します。調整範囲は 0 ~ 100 です。
- **フォーカス**：「Phase（位相）」と「Clock（クロック）」を別々に調整して画像の横線ノイズと縦線ノイズを減らします。調整範囲は 0 ~ 100 です。
- **自動調整**：画像をその最適化された位置、クロック、位相に自動的に調整します。



- **Phase（位相）**はピクセルクロック信号の位相を調整します。位相の調整が正しくないと、画面に横線が入ります。
- **Clock（クロック）**（ピクセル周波数）は、1 回の水平走査でスキャンしたピクセル数を制御します。周波数が正しくない場合、画面に垂直の縞が表示され、画像の比率がくずれます。

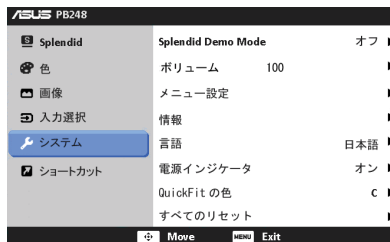
#### 4. 入力選択

この機能では、希望の入力ソースを選択できます。



#### 5. システム

システムの調整ができます。

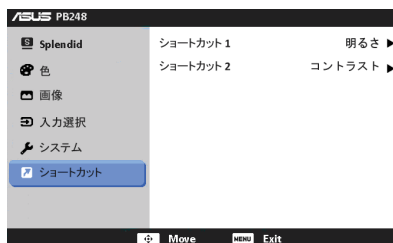


- **Splendid Demo Mode**：Splendid モードの比較のために画面が 2 画面に分割されます。（風景モード / シアターモード専用）

- **ボリューム**：調整範囲は 0 ～ 100 です。
- **メニュー設定**：
  - \* OSD の水平位置と垂直位置を 0 ～ 100 の範囲で調整します。
  - \* OSD タイムアウトを 10 ～ 120 秒の範囲で調整します。
  - \* DDC/CI 機能の有効/無効を切り替えます。
  - \* OSD の背景を不透明から透明まで調整します。
  - \* OSD を回転します。
- **情報**：モニター情報を表示します。
- **言語**：英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、ポルトガル語、ロシア語、チェコ語、クロアチア語、ポーランド語、ルーマニア語、ハンガリー語、トルコ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語、タイ語、インドネシア語、ベルシャ語の 21 の言語から選択できます。
- **電源インジケータ**：電源LEDインジケータのオン/オフを切り替えます。
- **QuickFit の色**：7 種類のプリセット色の中から QuickFit の色を調整します。
- **すべてのリセット**：「はい」でデフォルト設定を復元できます。

## 6. ショートカット

ショートカット 1 ボタンとショートカット 2 ボタンの機能を定義します。



- **ショートカット 1/ショートカット 2**：ショートカット 1 ボタンとショートカット 2 ボタンの機能を選択します。



ある機能が選択またはアクティベートされているときには、ショートカット キーは使用できません。詳細は次の表をご覧ください。

選択またはアクティベートされた機能	サポートされない定義されたショートカットキー
ASCR	明るさ
sRGB	コントラスト / カラー / 詳細設定
標準 / シーン / シアター	詳細設定
VGA/DVI	ボリューム
QuickFit	QuickFit の色以外すべて

## 3.2 仕様の要約 (PB248)

パネルタイプ	TFT LCD
パネルサイズ	24.1" (16:10、61.13 cm) ワイド画面
最大解像度	1920 x 1200
ピクセルピッチ	0.270 mm
明るさ (標準)	300 cd/m <sup>2</sup>
コントラスト比 (標準)	1000:1
コントラスト比 (最大)	80,000,000:1 (ASCR をオンにした場合)
表示角度 (H/V) CR>10	178°/178°
画面の色数	1670 万色
応答時間	6 ms (グレイからグレイ)
SPLendid™ Video Enhancement	あり
SPLendid™ 選択	6 つのビデオプリセットモード (ホットキーによる)
自動調整	あり
カラーの選択	4 つのカラー
デジタル入力	HDMI v1.4、DisplayPort V1.1a、HDCP 対応 DVI-D
アナログ入力	D-Sub
イヤホンジャック	あり
USB 3.0 ポート	アップストリーム x 1、ダウンストリーム x 4
色	黒
スピーカー (内蔵)	1.5 W x 2 ステレオ、RMS
電源 LED	白 (オン) / オレンジ (スタンバイ)
チルト	+20° ~ -5°
回転 (高さ調整)	+60° ~ -60° 100 mm
ケンジントロック	あり
AC 入力電圧	AC : 100 ~ 240V
消費電力	電源オン : < 65 W (最大)、スタンバイ : < 0.5 W (標準)、 電源オフ : 0.1 W (スイッチオフ)
温度 (動作時)	5°C ~ 35°C
温度 (非動作時)	-20°C ~ +60°C
寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)	557.2 mm x 416.3 mm x 235 mm (マシン) 681 mm x 439 mm x 292 mm (パッケージ)
重量 (おおよそ)	6.6 kg (実質)、9.6 kg (総量)
多言語	21 の言語 (英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、ポルトガル語、ロシア語、チェコ語、クロアチア語、ポーランド語、ルーマニア語、ハンガリー語、トルコ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語、タイ語、インドネシア語、ペルシャ語)
付属品	VGA ケーブル、DVI ケーブル、DisplayPort ケーブル、 電源コード、USB 3.0 ケーブル、クイックスタートガイド、 保証書、ケーブルタイ



規制承認

Energy Star, China Energy Level 1, EPEAT Gold, UL/cUL、  
CB、CE、EuP、FCC (Class B)、CCC、BSMI、Gost-R、Hygeinic、  
C-Tick、VCCI、UkrSEPRO、TCO6.0、ISO 9241-307、  
J-MOSS、RoHS、WEEE、PSE、Windows 7 & 8 WHQL

\* 仕様は事前の通知なしに変更することがあります。

### 3.3 トラブルシューティング（よくあるご質問）

トラブル	対応策
電源 LED がオンにならない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 電源ボタンを押してモニターがオンモードであることを確認します。</li><li>・ 電源コードがモニターとコンセントに正しく接続されていることを確認します。</li><li>・ 電源スイッチがオンになっているかどうかをチェックします。</li></ul>
電源 LED がオレンジ色に点灯し画面画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ モニターとコンピュータがオンモードであることを確認します。</li><li>・ 信号ケーブルがモニターとコンピュータに正しく接続されていることを確認します。</li><li>・ 信号ケーブルのピンが曲がっていないかどうか点検します。</li><li>・ コンピュータを他のモニターと接続して、コンピュータが正しく動作することを確認します。</li></ul>
画面画像が明るすぎる/暗すぎる	<ul style="list-style-type: none"><li>・ OSD でコントラストと明るさの設定を調整します。</li></ul>
画像が中央に表示されないサイズが適切でない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ <b>OS / A</b> ボタンを 2~4 秒間押し画像を自動調整します (VGAモードのみ)。</li><li>・ OSDで水平位置または垂直位置の設定を調整します。</li></ul>
画面画像が跳ねたり、画像に波模様が入る	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 信号ケーブルがモニターとコンピュータに正しく接続されていることを確認します。</li><li>・ 電気障害を起こす可能性のある電気機器を遠ざけます。</li></ul>
画面画像の色に異常がある（白が白に見えない）	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 信号ケーブルのピンが曲がっていないかどうか点検します。</li><li>・ OSD ですべてのリセットを実行します。</li><li>・ OSDで R (赤) / G (緑) / B (青) の色設定を調整するかカラーを選択します。</li></ul>
画面画像がぼやける / はっきりしない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ <b>S / A</b> ボタンを 2~4 秒間押し画像を自動調整します (VGA モードのみ)。</li><li>・ OSD で位相とクロックの設定を調整します。</li></ul>
音が出ない / 音声が低い	<ul style="list-style-type: none"><li>・ HDMI ケーブルがモニターとコンピュータに正しく接続されていることを確認します。</li><li>・ モニターと HDMI デバイスのボリューム設定を調整します。</li><li>・ コンピュータのサウンドカードドライバが適切にインストールされ、有効になっていることを確認します。</li></ul>

### 3.4 サポートするオペレーティングモード

解像度周波数	水平周波数 (KHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセル (MHz)
640x480	31.47(N)	59.94(N)	25.18
800x600	35.16(P)	56.25(P)	36
800x600	37.88(P)	60.32(P)	40
1024x768	48.36(N)	60.00(N)	65
1280x960	60.00(P)	60.00(N)	108
1280x1024	63.98(P)	60.02(P)	108
1366x768	47.712(P)	59.79(P)	85.5
1440x900	55.94(N)	59.89(P)	106.5
1600x1200	75.00(P)	60.00(P)	162
1680x1050	65.29(N)	60.00(P)	146.25
1920x1080	67.5(P)	60.00(P)	148.5
1920x1200 (ブランキングの低減)	74.038(P)	59.95(N)	154

\* 表に記載されていないモードはサポートされません。最適の解像度を表示するには、上の表に記載されているモードから選択されることをお勧めします。

\* このモニターは、HDMI または DisplayPort を通してゲームコンソール、DVD プレーヤーおよびその他の家庭用ビデオ機器からのフル HD (480p、576p、720p、1080i/p) ビデオコンテンツに対応します。

